

1973 - 1974

# 委員会活動方針



鹿児島西ロータリークラブ

## 挨拶

会長 川村 洋

前年度のヒックスマンR I会長のターゲット、「もう一度見直そう」を受けて、本年度のカーターR I会長のターゲットは「今こそ行動のとき」であります。

具体的には、クラブ会員として、社会人として、職業人として、また国際人としての質の向上を図ることを挙げ「お互いの間を隔てるものを捜さないで、われわれが共通にもっているものを、捜し求めようではありませんか。」と呼びかけておられます。

このような方針をふまえて、当クラブも10年の歴史ができたこの時点で、初心にかえる意味で、

1. 例会をより和やかな楽しいものにする。
2. 会員間の親睦をより深める。
3. ロータリーに関する知識の向上を図かる。
4. 委員会活動の活発化により、全育参加の奉仕活動を活発にする。
5. 枕崎、加世田両クラブの育成、援助

以上を重点に運営して参りたいと考えております。

会員皆様のご指導、御協力を心からお願い致します。

## 挨拶

幹事 外西寿彦

私共のクラブも創立10周年をすぎ、会員数も80名に達し大きなクラブに発展してまいりました。このようなときに幹事の大任をひきうけることになりまことに責任の重大さを感じます。

わがクラブのよき伝統を大事に守りながら、とくに会員相互の親睦を深かめて、先づお互いがよく知り合って、楽しいクラブに発展するように、微力ながら努力してみたいと思います。

若輩ですが、何卒よろしく御協力御指導をお願い申し上げます。

## クラブ奉仕活動方針

副会長 新福栄熊

### 1. 基本方針

- (1) クラブ奉仕の各委員会の効果的な奉仕活動を調整・監督し、助言する。
- (2) 会員の親密な結合・融和をはかる。
- (3) 本年度の目標は「今こそ行動のとき」であり、ロータリアン各自が身をもって行動して、実践的奉仕ができるよう各委員会と協力する。
- (4) 会員の増強(7% 6名)

### 2. 計画

- (1) クラブ奉仕各委員長会議を月1回開催し、各種委員会の仕事が円滑に行動に移されるよう留意する。各種委員会の意見を理事会にて調整検討し、決定したものは直ちに行動に移したい。
- (2) 年度計画表を幹事と協議の上作製し、各委員長に配布して、円滑にクラブ運営をはかりたい。

- (3) プログラム委員会は例年の年間プログラムを年度頭初に作成し、委員長会議の際これを反省批判し、魅力あるものにした。
- (4) 内部広報を充実したい。
- (5) 本年度は親睦活動、出席、プログラム、ロータリー情報に重点をおく。

## S A A 活動方針

S A A 古木圭介

副S A A 木治屋克己

### 1. 基本方針

当クラブ会員はいうまでもなくビジターの方々も喜んで、また気楽に当クラブ例会に出席できる良い雰囲気をつくり、このクラブが楽しいものになるよう努力したい。

### 2. 計 画

- 1 昨年の計画でありました「ロータリーソングの後で、自席の廻りの方々  
と握手をする」というのは、会員及びビジターとの融和と親睦にたいへん  
役に立っていると思われまますので本年も是非続けたい。
- 2 親睦委員会と連絡を保ち情報の提供をお願いしニコニコボックスの増収  
をはかる。

## 出席奨励委員会活動方針

委員長 田 平 禮 章

委員 下 野 隆 三

土 橋 英 夫

池 田 稔

三 角 桂次郎

### 1. 基本方針

出席訂正率100%を目標とする。

各種会合への出席を奨励する。

### 2. 計 画

1 基本方針達成のため会長幹事指導の下に会員全員が、さそいあわせて会  
に出席するように雰囲気盛り上げたい。

2 ロータリー情報委員会等に協力してもらって出席、特にホームクラブへ  
の出席の大切なことを会員にくりかへし強調したい。

## 会員選考委員会活動方針

委員長 藤 安 辰 造

委員 西 郷 隆 永

久 保 政 次

川 路 清 高

浜 田 馨

### 1. 基本方針

推薦された人の資格、社会的地位を考慮し、ロータリアンとしてふさわし  
い、そして出席の出来る人を選考して会員の拡充を計りたい。

## 2. 計 画

本年度は約6名位の増加を考えている。

### 会員増強委員会活動方針

委員長	池 田 広
委 員	福 田 敏 之
	岩 元 健 吉
	若 松 宇 治 彦
	徳 留 栄 次
	林 幸 光

#### 1. 基本方針

会員を、これ以上増強しない。

会員総数を欠員補集程度にする。

#### 2. 計 画

約6名程度の増加を計る。

## 職業分類委員会活動方針

委員長	岩田太一
委員	安楽慶一郎
	小園正人
	有幽敷男
	新福均

### 1. 基本方針

- ① 当クラブ区域の職業分類調査を行う。
- ② 充填、未充填の職分類一覧表を作る。
- ③ 未充填部分については、その充填に全会員の協力を求める。

### 2. 計画

- ① 当クラブ区域内の事業所、専門職のほか、事業所は区域外でも居住地が区域内の人々の職業分類についても調整する。
- ② 充填、未充填の職業分類一覧表を全会員に配布し、未充填部問を認識してもらおう。
- ③ 未充填部分については全会員は勿論、特に会員増強、会員選考委員会に協力を求め、6%の充填に努めたい。

## プログラム委員会活動方針

委員長	岩男秀彦
委員	岡山栄
	小池鉄太郎

### 1. 基本方針

- (イ) ロータリーの例会にふさわしい品位のあるしかも、親和感をおぼえる卓

話をすゝめるやう努力する。

(ロ) 会員各位が興味をもっておられる事項をとりあげて、講師テーマを検討していく。

(ハ) 会員との連絡を密にして卓話の開発をはかっていく。

## 2. 計 画

(イ) 全体的には例年どおりゲスト50%、会員30%、映画その他20%の割合で年間のスケジュールを考えたい。

(ロ) 効果的で興味あるプログラムをつくりあげるため、会員のアドバイスをえられるよう努めたい。

## 広報委員会活動方針

委員長 桜 美 義 明

委 員 徳 田 基

久保田 彦 穂

原 田 隆 造

## 1. 基本方針

ロータリー精神とクラブ活動の情報を一般の人々に提供し、ロータリーに対する社会の認識と理解を深めるように立案実行する。

## 2. 計 画

① クラブ内の伝達については、会長並びにクラブの各委員長とも常に連絡をとり、会員各自にガバチーのマンスリーレター、ロータリアン誌、国際ロータリーニュース、ロータリーの友を精読し、常に会員にクラブの計画とか年間を通じ取らんとする方針の伝達に努める。

② 地域社会の伝達については、新聞、ラジオ、テレビ等のマスコミ関係に当クラブの興味ある正確なる情報を提供し、一般社会のロータリーに対す



る理解を深めるよう努める。

③ インターアクト活動の広報

## 親睦委員会活動方針

委員長 平 田 武 雄

委 員 水 洵 清 治

宮 内 信 美

瀬戸内 克 己

紫 山 一 雄

下曾山 鉄 雄

中 尾 正 昭

### 1. 基本方針

ロータリーの歴史を見ても、ロータリーの根本理念は新睦といっても過言ではありません。親睦、友愛のもとに、職業奉仕、社会奉仕と発展し、奉仕の理想とつちかわれ又、国際奉仕へとひろがっています。例会の出席によって「童心にかへる」親睦の実を上げることです。

### 2. 計 画

1. 例会場の工夫を計る。(特に新入会員を配慮)

(初心にかへる)

2. 他クラブの例会出席者の案内

3. 退場者の防止

4. 婦人会合の実施(アンケートをとる)

5. 家族ぐるみの小旅行、家族会

6. 各委員との連絡

7. 加世田、枕崎クラブの連合、及交友

8. 各委員会との連絡を密にする。

## ロータリー情報委員会活動方針

委員長 光 吉 正 昭

委員 宇 治 野 純 章

井 形 昭 弘

楼 美 四 郎

### 1. 基本方針

- 1 新入会員にロータリーの目的、及び義務を理解させる。
- 2 会員にロータリーの歴史綱領及び活動についての知識をそえる。
- 3 会員に国際ロータリーの管理運営の進展に関する知識をそえる。

### 2. 計 画

- 1 新入会員に対し個別指導を行なう。
- 2 ロータリーについての勉強会を行なう。
- 3 新入会員を各委員会の炉辺会合に出席する様指導する。
- 4 ロータリー関係の情報を週報に記載して基本方針の徹底をはかる。
- 5 ロータリー関係の文献、資料の整備

## 会報雑誌委員会活動方針

委員長 佐 伯 寿 郎

委員 大 森 道 信

鍋 島 宏

和 田 吉 人

委員 有田 郁 男  
坂口 洋 右  
牧田 健 二

## 1. 基本方針

ロータリーの情報、プログラム、出来ごとを記事化し、また関係出版物への注意を促し、

- 1 出席を高め、奉仕活動を強め、会員の向上に役立つ
- 2 クラブの歴史を記録する。
- 3 クラブおよび会員の家族、地域社会の連絡と親善に寄与する。

## 2. 計 画

- 1 週報その他の編集を刷新する。
- 2 諸計画の予告を大きく扱う。
- 3 理事会、委員会、その他会員の奉仕活動を注意深く扱う。
- 4 「ロータリーの友」誌や「ロータリアン」誌や地方紙などの関連記事やその他の情報への注意をよび起す。

## 職業奉仕委員会活動方針

委員長 山口 清 次  
委員 福田 正 臣  
佐伯 延次郎  
川上 鉄太郎  
竹野 良 秀  
岐 島 志芽太  
有村 良 男

## 1. 基本方針

- 1 会員自ら職業奉仕についての正しい理解を深めるように機会を求めて、啓発に努める。
- 2 経営者、及び従業員ならびにその家族にも職業奉仕の精神を理解し、実行してもらうように努める。

## 2. 計 画

- 1 職業奉仕について例会で講演を聞く。
- 2 最近の国内外の経済思潮等について、専門家の講演を聞く。
- 3 職場を訪門し、見学する。
- 4 優良従業員又はその家族を表彰する。
- 5 「四つのテスト」を会員の職場に配る。

## 社会奉仕委員会活動方針

委員長	中	村	俊	雄
委員	原		三	郎
	岩	元	正	二
	河	井	時	義
	塘		一	郎
	高		義	朗
	前	田	好	文

## 1. 基本方針

関係諸団体や当クラブ各委員長と連絡を密にして、地域社会の切実なる問題点を調査深求し、奉仕活動を推進する。

## 2. 計 画

- 1 交通安全運動への協力
- 2 心身障害児救済運動への協力

- 3 老人ホームの援助
- 4 非行少年補助活動への援助
- 5 都市緑化美化運動への協力
- 6 ロータリー賞の継続

## 青少年奉仕委員会活動方針

(ローターアクト・インターアクト)

委員長	川田恵一
委員	永井利承
	渡辺匡
	池口恵観
	新原剛
	岩元基

### 1. 基本方針

ロータリーの活動を通じ、青少年との交流を計り青少年が健全なる成長をするよう之を援助する。

### 2. 計画

- 1 インターアクトクラブと緊密に連絡をとり、年度内行事を企画する。
- 2 ローターアクトクラブの例会に出席して、その希望に沿う企画を援助したい。

現在三ロータリークラブで一ローターアクトクラブをもっているが、一ロータリークラブで、一ローターアクトクラブを目標に努力してみたい。

- 3 青少年の不良化防止について、何か考えてみたい。

## 国際奉仕委員会活動方針

委員長	徳 沢 紀 生
委 員	内 山 光 男
	島 津 忠 丸
	岡 元 健一郎
	中 村 善 治
	高 井 敏 治

### 1. 基本方針

国際理解、親善を深め世界平和を増進する為、当クラブの全会員が次の

- (1) 世界社会奉仕
- (2) 国際青少年計画

二つの活動に積極的に参加されるよう努める。

### 2. 計 画

- (1) 開発途上国の困窮している人々に、その国のロータリークラブを通じ援助を提供する。
- (2) 市内3クラブ合同で交換学生を受け入れる。尚 全会員年一回当クラブ受入の交換学生を、夕食に招待して載き、国際理解、親善に協力を御願います。
- (3) 留学生を例会に招待し、会員との親睦を図ると共に留学生の生活に就いて相談に応じ留学生を精神的に援助する。
- (4) インターアクトと留学生・交換学生との交流を図り親睦と理解を深めるよう努める。
- (5) プログラム委員会と協議し、国際理解に関する、講話を実施する。

# ロータリー財団委員会活動方針

委員長 内山光男

国際奉仕委員会より提出

## 1. 基本方針

国際、理解、親善を深め、世界平和を増進するロータリー財団への、強力なる促進、ロータリー財団のPRを行う。

ロータリー財団奨学生の推薦

## 2. 計画

1 ロータリー財団を400%に実行

2 百万円食事の実施(年5回)

3 会員へロータリー財団の周知

(ロータリー財団週間)

4 インターアクト。ローターアクトとの連絡

# 昭和48年度収支予算書

1973.7 ~ 1974.6

鹿児島西ロータリークラブ (No.1)

	費 目	47年度 決算額	予算額	摘 要 (予算)	
収 入 の 部	前年度繰越金	289,233	97,838		
	年会費	4,705,000	5,670,000	上期 35,000×79 下期 35,000×83	
	雑誌代	103,510	106,920	〃 660×79 〃 660×83	
	入会金	135,000	150,000	25,000×6	
	ロータリー財団寄附金(入会時)	26,850	15,900	2,650×6 (新入会員1人につき10ドル)	
	ビジター会食費	509,400	700,000	700×1000名	
	雑収入	50,147	30,000		
	地区大会特別徴収金		1,106,000	コホスト負担金8,000×79 登録料6,000×79	
	合 計	5,819,140	7,876,658		
支 出 の 部	事 務 局 関 係	人件費	585,000	641,000	事務員給料及賞与
		退職給与引当金	26,250	32,000	年間給与× $\frac{5}{100}$
		通信費	117,796	100,000	郵便料・電話料
		事務用品費	18,550	20,000	事務用品一切
		印刷費	40,350	70,000	諸報告書等
		厚生福利費	32,998	40,000	諸保険料
		旅 費	7,630	8,000	諸車代
		図書費	10,030	12,000	新聞代外
		借室料	72,000	72,000	6,000円×12
		小 計	910,604	995,000	
	委 員 会 関 係	出席	65,900	100,000	表彰記念品代
		会員選考	0	1,000	
		会員増強	0	1,000	
		職業分類	18,300	20,000	
		親 睦	261,102	260,000	結婚、誕生記念品代
		プログラム	38,000	80,000	卓話者謝礼3,000円×25 外
		ロータリー情報	56,758	40,000	ガバナー月信、ロータリー手帳、文献
		広 報	0	5,000	
		会報雑誌	181,680	200,000	ロータリーの友、週報印刷代
		職業奉仕	14,760	30,000	
社会奉仕		116,200	140,000		
青少年奉仕		214,120	300,000	ロータアクトクラブ新設協議賛会費外	
国際奉仕	337,105	450,000	交換学生受入分担金4,000×79 外		
小 計	1,303,925	1,627,000			
R I 関 係	人頭分担金	182,076	171,720	1,060×79 (上) 1,060×83 (下)	
	ロータリー財団寄附金	90,483	106,000	265×80×5 百万ドル食事差額	
	全 (入会時)	24,150	15,900	2,650×6	
	米山記念奨学寄附金	113,250	121,500	750×79 (上) 750×83 (下)	
	小 計	409,959	415,120		
地 区 関 係	地区大会	114,000	118,500	負担金 1,500×79	
	地区協議会	21,000	100,000	登録料、旅費、宿泊費(宮崎)	
	地区資金	124,575	133,650	上期 825×79 下期 825×83	



鹿児島西ロータリークラブ (No.2)

		47年度 決算額	予算額	摘 要
地区 関係	研究グループ交換資金		40,500	上期 250×79 下期250×79
	ガバナー事務所補助金		28,000	350×80
	地区ガバナー特別協力金		130,350	1,650×79
	地区大会特別分担金		1,106,000	コホスト負担金8,000×79 登録料6,000×79
	小 計	308,650	1,721,800	
	拡 大 事 業 費	357,725	100,000	
	会 議 費	62,700	10,000	地区大会、会長、幹事会費
	会 食 費	1,962,114	2,400,000	
	雑 費	87,625	130,000	ピアノ伴奏謝礼、慶弔金外
	備 品 費	68,000	60,000	テープレコーダ (30000)外
地区大会準備資金繰入	200,000	200,000		
基金特別負担金	50,000	50,000		
臨 時 支 出		100,000	バナー代	
小 計	2,788,164	<del>2,950,000</del> 3,050,000		
予 備 費	0	67,738		
		5,721,302	7,876,658	

特別基金勘定

前年度繰越	244,052	339,052	
基金特別負担金	45,000	30,000	5,000×6名
一般会計より繰入	50,000	50,000	上期 25,000 下期 25,000
雑 収 入	0	10,000	
合 計	339,052	429,052	

ニコニコ寄附金勘定

収 入	前年度繰越	348,004	438,176	
	寄附金収入	282,757	350,000	
	雑 収 入	7,415	10,000	
	小 計	638,176	798,176	
支 出	寄 附	200,000		
	小 計	200,000		
合 計		438,176	798,176	

特別準備金勘定

収 入	前年度繰越	14,955	22,229	
	退職給与引当金	27,274	32,000	
	雑 収 入	0	1,000	
	小 計	42,229		
支 出	杉原仁子退職金	20,000		
	小 計	20,000		
合 計		22,229	55,229	
	前年度繰越	410,023	620,062	
	地区大会準備資金	200,000	200,000	
	雑 収 入	10,039	15,000	預金利息
	合 計	620,062	<del>835,062</del> 889,191	

昭和46年度上半期決算書

自 昭和46. 7. 1  
至 # 46.12.31

鹿児島西ロータリークラブ

費 目	予 算 額 円	実 行 額 円	予 算 残 高 円	備 考
( 収 入 の 部 )				
前 年 度 繰 越 額	292,667	292,667	0	
年 会 費	3,724,000	2,706,600	1,017,400	上期28,000円×67名 23,300円×2名 下期28,000円×28名
雑 誌 代	87,780	63,360	24,420	上期660円×63名 550円×6名 下期660円×28名
入 会 金	120,000	60,000	60,000	15,000円×4名
ロータリー財団寄附金 (入会時)	28,800	14,400	14,400	3,600円×4名
ビ ジ タ - 会 食 費	425,000	249,600	175,400	500円×132名 600円×306名
雑 収 入	15,000	5,330	9,670	預金利息, 会員バッヂ代
仮 受 金	0	385,600	△385,600	チャリティー音楽会
合 計	4,693,247	3,777,557	915,690	

( 支 出 の 部 )

事 務 局 関 係	人 件 費	458,000	270,000	188,000	給料, 夏期, 年末手当
	退 職 給 与 引 当 金	22,900	11,500	11,400	上期 11,500円
	通 信 費	80,000	44,795	35,205	郵便料, 電話料
	事 務 用 品 費	20,000	10,855	9,145	事務用品一切
	印 刷 費	40,000	42,000	△2,000	報告書, 伝票, 名簿外
	厚 生 福 利 費	30,000	11,807	18,193	健康保険, 失業保険料
	旅 費	5,000	4,340	660	諸 車 代
	図 書 費	20,000	5,470	14,530	新聞代外
	借 室 料	72,000	36,000	36,000	6,000円×6ヶ月
	小 計	747,900	436,767	311,133	
委 員 会 関 係	出 席 奨 励	75,000	35,700	39,300	表彰記念品代
	会 員 選 考	1,000	0	1,000	
	会 員 増 強	1,000	0	1,000	
	職 業 分 類	15,000	14,800	200	職業分類表, 印刷代
	親 睦	170,000	117,989	52,011	結婚, 誕生記念品代, ラッキー賞, 観月会補助
	プ ロ グ ラ ム	60,000	20,000	40,000	卓話者へ車代 2,000円×10名
	ロ - タ リ - 情 報	30,000	25,410	4,590	ガバナ-月信, ロ-タリ-手帳, 文献代
	広 報	15,000	10,500	4,500	報道関係者例会招待外
	会 報 雑 誌	158,000	85,200	72,800	ロータリー-の友, 週報印刷代
	職 業 奉 仕	30,000	2,320	27,680	文 献 代
社 会 関 係	社 会 奉 仕	100,000	0	100,000	
	青 少 年 奉 仕	180,000	231,657	△51,657	I A C 年次大会補助, I A C 救旅行補助 R, W V 補助, その他
	国 際 奉 仕	220,000	112,828	107,172	交換学生受入分担金, 留学生との懇談会費外
	小 計	1,055,000	656,404	398,596	
P I 関 係	人 頭 分 担 金	191,520	93,600	97,920	1,440円×65名
	ロ - タ リ - 財 団 寄 附 金	90,000	49,320	40,680	360円×68名 360円×69名
	全 (入会時)	28,800	14,400	14,400	3600円×4名
	米山記念奨学寄附金	66,500	32,500	34,000	500円×65名
	小 計	376,820	189,820	187,000	

鹿児島西ロータリークラブ

費 目	予 算 額 円	実 行 額 円	予 算 残 高 円	備 考
地 区 大 会 地 区 協 議 会 地 区 資 金 地 区 青 少 年 資 金 関 係 札 幌 聖 火 台 協 力 金	105,000	115,500	△ 10,500	地区大会負担金1500円×69名 別府市へ記念品代
	100,000	4,000	96,000	ローターアクト地区大会参加補助
	99,750	48,750	51,000	750円×65名
	39,900	19,500	20,400	300円×65名
	6,500	6,500	0	100円×65名
	小 計	351,150	194,250	156,900
そ の 他 拡 大 事 業 費 会 議 費 会 食 費 の 雑 費 備 品 費 他 地区大会準備資金繰入 基 金 特 別 負 担 金 仮 払 金	30,000	663	29,340	
	75,000	74,900	100	地区大会登録料, 会長幹事会費, その他
	1,660,000	901,789	758,211	例会食事代
	80,000	63,760	16,240	ガバナ-公式訪問宿泊費, 土産品 見舞金, 鶴岡RCへ記念品
	25,000	12,000	13,000	ロータリーの歌 (ビニール幕)
	200,000	100,000	100,000	上期100,000円
	50,000	25,000	25,000	上期 25,000円
	0	361,073	△361,073	チャリティ-音楽会
小 計	2,120,000	1,539,182	580,818	
予 備 費	42,377	0	42,377	
合 計	4,693,247	3,016,423	1,676,824	
差 引 繰 越 額		761,134		

△印は予算超過額

## 鹿兒島西ロータリークラブ

費 目	予 算 額 円	実 行 額 円	予 算 残 高 円	備 考
-----	---------	---------	-----------	-----

特 別 基 金 勘 定

( 収 入 )

前 年 度 繰 越 額	115,000	115,000	0	
基 金 特 別 負 担 金	40,000	20,000	20,000	5000円×4名
一 般 会 計 より 繰 入	50,000	25,000	25,000	上期25,000円
雑 収 入	8,000	1,242	6,758	預金利息
合 計	213,000	161,242	51,758	
繰 越 額		161,242		

ニ コ ニ コ 寄 附 金 勘 定

( 収 入 )

前 年 度 繰 越 額	205,218	205,218	0	
寄 附 金 収 入	130,000	111,600	18,400	
雑 収 入	10,000	488	9,512	預金利息
合 計	345,218	317,306	27,912	
繰 越 額		317,306		

特 別 準 備 金 勘 定

( 収 入 )

前 月 繰 越 金	21,500	21,500	0	
退 職 給 与 引 当 金	22,900	11,500	11,400	上期11,500円
雑 収 入	2,000	497	1,503	預金利息
小 計	46,400	33,497	12,903	
前 月 繰 越 金	200,000	200,000	0	
地 区 大 会 準 備 資 金	200,000	100,000	100,000	上期100,000円
雑 収 入	15,000	4,968	10,032	預金利息
小 計	415,000	304,968	110,032	
合 計		338,465		
繰 越 額		338,465		

昭和47年度収支予算書

1972.7 ~ 1973.6

鹿児島西口-911-757

	費目	予算額	摘要
収入の部	前年度繰越金	289,233	
	年会費	4,440,000	上期 30000円×73名 下期 30000円×75名
	雜誌代	97,680	“ 660円×73名 “ 660円×75名
	入会金	120,000	1,000円×8名
	7-94 財団寄附金(入会時)	24,240	1030円×8名 (1人10ドル)
	5-99-会費	600,000	600円×1000名
	籍収入	30,000	預金利息外
	合計	5,601,153	
支出の部	人件費	525,000	事務員給料及賞与
	退職給与引当金	26,250	年間給与× $\frac{5}{100}$
	通信費	90,000	郵便料 電話料
	事務用品費	20,000	事務用品一切
	印刷費	50,000	諸報告書等
	厚生福利費	30,000	諸保険料
	旅費	5,000	諸車代
	図書費	15,000	新聞代外
	借室料	72,000	6000円×12
	(小計)	833,250	
	出席	75,000	表彰記念品代
	会費徴収	1,000	
	会費増徴	1,000	
	職員分限	15,000	職業分類表印刷代
親睦	200,000	結婚・誕生記念品代・家族会補助	
700ヶ所	460,000	賞状謝礼	
口-911-情報	35,000	7月11日信 口-911-手帳 文獻	
広報	12,000		
会報雜誌	186,000	口-911-の夜 週報印刷代	
弘美奉仕	30,000	優良従業員表彰外	
社会奉仕	120,000	口-911賞外	
青少年奉仕	250,000	1-9-7外 口-9-7外 援助外	
国際奉仕	370,000	交換学生負担金外	
(小計)	1,349,000		
R1 関係	人頭分担金	179,376	全国1人5ドル 12/24×73名 12/24×75名
	口-911 財団寄附金	104,532	百万円会費差額(年間6回)
	金(入会時)	24,240	入会時 10ドル
	米小記念奨学金	111,000	(年間 1500円) 上期 750円×73名 下期 750円×75名
	(小計)	419,148	
地区関係	地区大会	125,000	均等割命担金 1500円×75名外
	地区協議会	30,000	記録料外
	地区費金	123,750	年間 1650円×75名
	地区青少年費金	68,750	“ 650円×75名
	(小計)	347,500	

費目		予算額	摘要
その他	拡大事業費	100,000	加世田地区関係費
	会議費	80,000	地区大会登録料補助. 会長幹事会費外
	会食費	2,060,000	例会食事代
	雑費	80,000	見舞金外
	備品費	20,000	ラミネート外
	地区大会準備資金繰	200,000	上期 100,000円 下期 100,000円
	基金特別負担金	50,000	上期 25,000円 下期 25,000円
(小計)	2,590,000		
予備費	52,255		
合計	5,601,153		

### 特別基金勘定

収入	前年度繰越	244,052	
	基金特別負担金	40,000	新入会員 5,000円 x 8名
	一般会計より繰入	50,000	上期 25,000円 下期 25,000円
	雑収入	10,000	預金利息外
	合計	344,052	

### 二工二工寄附金勘定

収入	前年度繰越	348,004	
	寄附金収入	180,000	
	雑収入	10,000	預金利息
	合計	538,004	

### 特別準備金勘定

	前年度繰越	14,955	
	退職給与引当金	25,250	
	雑収入	1,000	預金利息
	(小計)	41,205	
	前年度繰越	410,023	
	地区大会準備資金	200,000	上期 100,000. 下期 100,000
	雑収入	15,000	預金利息
	(小計)	625,023	
	合計	666,228	